

# 国連の15の専門機関

2024年1月時点

国連食糧農業機関 (FAO)	国際民間航空機関 (ICAO)	国際農業開発基金 (IFAD)	国際労働機関 (ILO)	国際通貨基金 (IMF)
<p>本部: イタリア ローマ 加盟国: 194か国 事務局長: 屈冬玉 (中国) (2019年8月～2027年7月 :2023年8月から2期目)</p> 	<p>本部: カナダ モントリオール 加盟国: 193か国 理事会議長: サルバトーレ・シャキターノ (伊) (2020年1月～2025年12月 :2023年1月から2期目) <small>(注)事務局長はフアン・カルロス・サラサール(コロンビア) (2021年8月～2024年7月)。 前任の事務局長は柳芳(中国)。</small></p> 	<p>本部: イタリア ローマ 加盟国: 177か国 総裁: アルバロ・ラリオ (スペイン) (2022年10月～2027年3月) <small>(注)2022年3月のILO事務局長選挙において現職だったジルベール・ウンゴボ総裁が当選して同年10月1日にILO事務局長に就任。アルバロ・ラリオ新総裁は22年10月1日就任。</small></p> 	<p>本部: スイス ジュネーブ 加盟国: 187か国 事務局長: ジルベール・フ・ウンゴボ (トーゴ) (2022年10月～2027年9月) <small>(注)2022年3月25日に実施されたILO事務局長選挙においてIFAD総裁ジルベール・ウンゴボ氏が当選し、同年10月1日に就任。</small></p> 	<p>本部: 米国 ワシントン 加盟国: 190か国 専務理事: クリスタリナ・ゲオルギエヴァ (ブルガリア) (2019年10月～2024年9月)</p> 
<p>トップの任期: 4年 概要: 世界各国国民の栄養水準及び生活水準の向上、食料及び農産物の生産及び流通の改善、農村住民の生活条件の改善・世界の食糧安全保障の確保等を行う。</p>	<p>トップの任期: 3年 概要: 国際航空運送業務やハイジャック対策等のテロ対策等の条約作成、国際航空運送の安全・保安等に関する国際標準やガイドライン作成。</p>	<p>トップの任期: 4年 概要: 開発途上にある加盟国の農業開発のため、緩和された条件で資金を提供。</p>	<p>トップの任期: 5年 概要: 労働条件を改善するための国際的な政策や計画の立案等を行う。</p>	<p>トップの任期: 5年 概要: 外貨不足の加盟国を支援。世界経済情勢をモニターし、経済政策を助言。技術支援を実施。</p>
国際海事機関 (IMO)	国際電気通信連合 (ITU)	国連教育科学文化機関 (UNESCO)	国連工業開発機関 (UNIDO)	世界観光機関 (UNWTO)
<p>本部: 英国 ロンドン 加盟国: 175か国 事務局長: アルセニオ・ドミンゲス (パナマ) (2024年1月～2027年12月) <small>(注)2012-2015年に邦人がトップ。</small></p> 	<p>本部: スイス ジュネーブ 加盟国: 193か国 事務総局長: ドリーン・ボグダン=マーティン (米国) (2023年1月～2026年12月) <small>(注)1999-2006年に邦人がトップ。前任は趙厚麟(中国)。 (注)23年1月、尾上誠蔵氏が電気通信標準化局長に就任。</small></p> 	<p>本部: フランス パリ 加盟国: 193か国 (米は脱退) 事務局長: オドレー・アズレー (仏) (2017年11月～2025年11月: 2021年1月から2期目) <small>(注)1999-2009年に邦人がトップ</small></p> 	<p>本部: オーストリア ウィーン 加盟国: 172か国 (米は脱退) 事務局長: ゲルト・ミュラー (独) (2021年12月～2025年11月) <small>(注)2021年12月10日に就任。前任は李勇(中国)。</small></p> 	<p>本部: スペイン マドリッド 加盟国: 160か国 (米は非加盟) 事務局長: ブラブ・ポロリカシユビリ (ジョージア) (2018年1月～2025年12月: 2022年から2期目)</p> 
<p>トップの任期: 4年 概要: 船舶の構造や設備等の安全基準、船舶からの有害物質の排出規制等の海洋汚染防止等に関する条約等の策定や改訂を行う。</p>	<p>トップの任期: 4年 概要: 5Gなどの電波利用のための国際的な周波数の分配、電気通信の標準の作成、途上国に対する電気通信の開発支援。</p>	<p>トップの任期: 4年 概要: 教育、科学、文化、コミュニケーション等の分野での国際的な協力及び途上国への支援事業を行う。</p>	<p>トップの任期: 4年 概要: 開発途上国や市場経済移行国において包括的で持続可能な産業開発を促進し、これらの国々の持続的な経済の発展を支援。</p>	<p>トップの任期: 4年 概要: 観光を振興及び発展させるための施策を行う。</p>
万国郵便連合 (UPU)	世界保健機関 (WHO)	世界知的所有権機関 (WIPO)	世界気象機関 (WMO)	世界銀行グループ (World Bank Group)
<p>本部: スイス ベルン 加盟国: 192か国 国際事務局長: 目時政彦 (日本) (2022年1月～2025年12月)</p> 	<p>本部: スイス ジュネーブ 加盟国: 194か国 事務局長: テドロス・アダノム (エチオピア) (2017年7月～2027年8月) <small>(注)1988-1998年に邦人がトップ。 (注)17年7月に就任、22年8月から2期目。</small></p> 	<p>本部: スイス ジュネーブ 加盟国: 193か国 事務局長: ダレン・タン (シンガポール) (2020年10月～2026年9月)</p> 	<p>本部: スイス ジュネーブ 加盟国: 187か国・6地域 事務局長: セレステ・サウロ (アルゼンチン) (2024年1月～2027年12月)</p> 	<p>本部: 米国 ワシントン 加盟国: 189か国 (世銀) 総裁: アジェイ・バンガ (米国: インド出身) (2023年6月～2028年5月) <small>(注)前任のデイヴィッド・マルパス総裁は任期を1年近く残して退任</small></p> 
<p>トップの任期: 4年 概要: 国際郵便に係るルール形成を行う。今日、電子商取引を支える国際物流のルール形成機関の役割も担う。</p>	<p>トップの任期: 5年 概要: 全ての人々が可能な最高の健康水準に到達することを目的として設立。</p>	<p>トップの任期: 6年 概要: 知的財産に関するルールの策定、国際出願制度の運用管理、知的財産分野での新興国支援等を行う。</p>	<p>トップの任期: 4年 概要: 世界の気象業務の調和と統一のとれた推進に必要な企画・調整活動を行う。</p>	<p>トップの任期: 5年 概要: 貧困削減と持続的成長の実現に向けて、途上国政府に対し融資、技術協力、政策助言を提供。</p>